

北秋田市教育委員会  
令和4年10月定例教育委員会会議録

1. 招集年月日 令和4年10月27日(木)
2. 招集場所 北秋田市民ふれあいプラザコムコム 大研修室
3. 開会及び閉会 開会：午後2時50分 閉会：午後4時18分
4. 出席委員 教育長：佐藤 昭洋 委員：佐藤 正俊  
委員：佐藤 英樹 委員：蒔苗 隆  
委員：藤本 基子
5. 欠席委員 なし
6. 出席職員 教育次長：小坂 竜也 総務課総務係長(書記)：工藤 留理子  
北部学校給食センター所長：笹代孝徳  
学校教育課長：山田 理 義務教育係長：藤田 学  
生涯学習課長：小塚 重光 生涯学習係長：中島 礼美  
スポーツ振興課長：野呂 雅弘 世界遺産推進係長：榎本 剛治  
スポーツ係長：松橋 康浩
7. 傍聴者 なし
8. 報告事項 (1) 教育長報告  
① 教育長動静  
(2) 各課長所管報告  
・総務課  
① 10月行事報告及び11月行事予定  
② あきたリフレッシュ学園  
③ 教育留学推進事業  
・学校教育課  
① 10月行事報告及び11月行事予定  
② 学校の状況  
・生涯学習課  
① 10月行事報告及び11月行事予定  
・スポーツ振興課  
① 10月行事報告及び11月行事予定

## 9. 附議案件

- (1) 議案第37号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について
- (2) 議案第38号 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果分析の公表について

## 10. その他

## 11. 会議録

佐藤教育長	<p>ただいまから、10月の定例教育委員会を開会します。</p> <p>それでは、署名委員の指名をさせていただきます。本日の署名委員は佐藤英樹委員をお願いします。</p>
佐藤英樹委員	<p>はい、分かりました。</p>
佐藤教育長	<p>次に、次第2番「前回委員会会議録の承認」です。事前に事務局から配付されている9月定例教育委員会の会議録の内容について、訂正等がある方はいらっしゃいますか。</p>
佐藤正俊委員	<p>5ページです。国立市についての私の発言が、佐藤英樹委員の発言となっていますので、訂正をお願いします。</p>
佐藤教育長	<p>他にございませんか。</p> <p>なければ、佐藤正俊委員の発言に修正をして、承認としてもよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>
佐藤教育長	<p>承認とします。</p> <p>続いて、次第3番「諸報告」です。(1)私、教育長から動静について報告いたします。</p> <p>1ページをご覧ください。9月29日、阿仁地区統合準備委員会の5回目の会議がありました。ここで校歌、校章部会から準備委員会案の報告がありました。このことについては、後ほど学校教育課長から報告させます。他にも、制服やトレパン等、学校やPTAで決めることの進捗状況も報告されています。30日、10月7日、26日、北教育事務所長学校訪問に同行しました。10月1日からは、小学校の学習発表会が始まりました。この他に8日、9日、16日で9校全て回りました。同日、NHKの番組「あなたの町の映像アルバム」IN阿仁が、大阿仁地区の方々がたくさん来られて大阿仁小で公開収録されました。2日からは中学校の学校祭も始まりました。8日と23日の3日間で4校全て回りました。3日、9月定例教育委員会で議決いただいた沢口公民館の神成館長に辞令を交付しました。同日、県生涯学習課長が9月から開</p>

佐藤教育長	<p>始した教育留学の視察のため、あきたリフレッシュ学園に来ましたので私も同行しました。4日、9月定例議会の決算特別委員会総括質疑がありました。同日、大館北秋田歯科医師会との協議会は、昨年度から本格的にスタートした2年目の会議です。北秋田医師会との会議も12月に行いますが、いろいろな意見交換ができて大変有意義な会議であると感じています。教育委員会だけではなく、市長部局からも担当者が出席しますので、市全体の歯科に関する業務について相談をすることができました。6日、事務点検及び評価会議、本日の会議の議題となっておりますが、教育委員会の事務について佐々木委員、出川委員から評価をしていただきました。同日、決算特別委員会の結審が行われました。9日、第9回芸術文化フェスティバル in あきたがミルハスで行われ、当市からは秋田声楽研究会や浜辺の歌音楽館少年少女合唱団も参加しました。初めて大ホールに入って見ましたが、音響が良く大変すばらしい会場でした。11日、9月定例議会が閉会しました。12日、スポーツ推進審議会では、事務局から各旧町内にウォーキングコースを設けるという提案をして、皆さんに協議していただきました。13日、全県市町村教育委員会教育長会議では、特別支援教育について研修してきました。当市で行っている巡回による通級指導教室は、県内の他市町村では行っていないので、先進的な取り組みとして紹介してまいりました。通級指導の子どもたちの人数も多くなっていますので、他市町村の参考になったのではないかと思います。14日、今年度2回目の市校長会学校経営研究会がありました。2学期の学校行事や各学校の特色ある教育活動を市広報紙で紹介すること等について、また、特別支援教育についても、通級指導教室に通う児童生徒の作文を紹介して、日頃から子どもたちのことをよく見てほしいと校長方に話をしてきたところです。15日、理科・社会科研究発表会では、今年も秋田大学でおもしろ実験室を催してくれました。16日の気球で楽しむ世界遺産は県の事業でしたが、天候に恵まれて気球も良く上がっていました。同日のガイドと巡るスペシャル縄文デーは、商工観光課とコラボした事業で今年度2回目でした。17日から市教育委員会の学校訪問を行いました。今年度2回に分けて実施しましたが、藤本委員から良かったと意見をいただきましたし、来年度も7月と10月頃に分けて計画したいと思います。22日と23日、市文化祭と産業祭が行われ、同日開催でしたがバスで会場間を移動して両方見てくれた方もいて、とても良かったと感じています。24日から28日まで、国立市立第七小学校の櫻木主幹教諭が、国立市との教育交流事業で当市に研修に来ています。26日の北教育事務所長学校訪問に同行し、前田小で初めて複式学級の授業を見て大変感激しておりました。1、2年生が自分たちで授業を進めている様子を、目を大きく見開いて観察しておりました。午後は、所属している鷹巣小でなべっこ遠足に参加したようです。国立市でも特色ある活動をしていますので、私たちも勉強できればと考えております。先ほどお話しした巡回による通級指導教室は、私たちが国立市を視察して学んだことを当市で実践したものですので、お互いに良いところを学び合って研究して取り組んでいくことができる交流になればと思っています。26日、前田小学校区の統合説明会を開催しました。米内沢地区での話を前田地区の方々に伝えて、今後の協議の進め方について確認してきました。地域の方々からは対等統合、いわゆる両校を閉校して新たな校名で小学校を作るべきという意見も出されましたが、保護者からはで</p>
-------	--

佐藤教育長	<p>きるだけ早く米内沢小へ行けるようにしてほしいという意見も出されましたので、最終的には学校や保育園の保護者や、高学年以上の児童生徒の意見を聞くといった方向性が、今回の会の中で見えたと思っています。この後、米内沢小、前田小の保護者の方々にアンケートをとりながらPTAの会を開いてもらって対応していき、まだ時間はかかりますが、来年度になる前にははっきり出来ればと考えております。</p> <p>以上私の動静についてお話しましたが、皆さんから質問やご意見ございませんか。</p> <p>なければ、次に（２）各課所管事項の報告について、初めに総務課からお願いします。</p>
工藤総務係長	<p>&lt;10月行事報告及び11月行事予定について報告&gt; 資料のとおり。</p> <p>&lt;総務課報告概要&gt;</p> <p>1. あきたリフレッシュ学園</p> <p>(1) 利用状況 学園生16名(中学生12名、小学生4名)前月比増減なし。 体験入園 市内小学生1名。</p> <p>(2) 活動報告 資料のとおり。</p> <p>(3) 教育留学推進事業 生活改善型 中学生1名。</p>
佐藤教育長	<p>ただいまの報告について、質問や意見などはございませんか。</p> <p>なければ、次に学校教育課からお願いします。学校教育課の報告の中で、職員及び児童・生徒に関する内容につきましては、プライバシーに配慮して内容を非公開としてもよろしいでしょうか。</p>
委員	はい。
佐藤教育長	<p>皆さんの同意をいただきましたので、職員及び児童・生徒に関する内容については非公開で報告します。</p> <p>では、学校教育課長から所管報告をお願いします。</p>
山田学校教育課長	<p>&lt;10月行事報告及び11月行事予定について報告&gt; 資料のとおり。</p> <p>&lt;学校教育課報告概要&gt;</p> <p>1. 児童・生徒数 10月1日現在 1,564名 前月比2名増。</p> <p>2. 不審者等の情報 なし。</p> <p>3. クマやサルを目撃情報への対応 資料のおとり。</p> <p>4. 義務教育学校阿仁学園の開校に向けて ・9月29日に開催した第5回統合準備委員会において、校歌、校章等を決定した。(委員へ資料配付)</p>

山田学校教育課長	<p>5. 森吉地区学校再編に向けて ・10月26日に前田地区の説明会・意見交換会を開催した。</p> <p>&lt;非公開資料説明&gt;</p>
佐藤教育長	<p>ただいまの報告について、質問や意見はございませんか。 阿仁学園の校歌、校章について何かご意見ございませんか。</p>
佐藤正俊委員	<p>(阿仁中の校歌を引き継ぐことは) 良いと思います。当時の小浜校長先生の思いを込めて大友先生にお願いした校歌ですし、小浜先生のふるさは阿仁町ですから、阿仁町への思いが込められた、校歌に「友よ、ふるさとよ」と題名がついている大変洒落た校歌だと思っています。</p>
佐藤教育長	<p>歌詞に「中学校」と入っていない、「三年(みとせ)」で中学校を感じられる珍しい校歌ですね。</p>
佐藤英樹委員	<p>この当時では珍しいですね。今では有名な歌手が校歌を作ったりしていますが。</p>
佐藤教育長	<p>校歌、校章については、統合準備委員会で決定したものの報告ですので委員会での議決等はありませんが、委員の皆さんにも了解いただいた後、公表する手順としております。</p> <p>他にございませんか。 なければ、次に生涯学習課からお願いします。</p>
小塚生涯学習課長	<p>&lt;10月行事報告及び11月行事予定について報告&gt; 資料のとおり。</p>
佐藤教育長	<p>ただいまの報告について、質問や意見はございませんか。</p>
藤本委員	<p>文化祭の展示部門を子どもたちと見に行きました。展示数は多くありませんでしたが、保育園児から高齢の方までの作品を一堂に見ることができて良かったと思います。事前に小学校から展示される人の作品について知らせていただいていたので、子どもたちと見に行くことができました。保育園の子どもが家族と一緒に来ていて、普段見ることがない小学生や中学生の作品に触れる機会になって良かったと思います。作品を集めて展示して、終わったら返してというのは大変な作業だと思いますが、引き続きよろしくお願ひしたいと思います。</p>
佐藤教育長	<p>他にございませんか。</p>

佐藤教育長	ないようでしたら、次にスポーツ振興課からお願いします。
野呂スポーツ振興課長	<10月行事報告及び11月行事予定について報告> 資料のとおり。
佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見はございませんか。
藤本委員	ホームページで各施設の予約状況を見たり、申請書の様式をダウンロードしたりすることができますが、施設使用許可申請書には押印が必要ですか。申請書のフォームが押印するようになっているのですが。
野呂スポーツ振興課長	使用許可申請書には押印の必要はありませんが、団体が減免の申請をする場合には押印していただいています。
佐藤教育長	他にございませんか。 なければ次に、次第4番「案件」に移ります。(1) 議案第37号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について 説明をお願いします。総務係長。
工藤総務係長	<議案第37号説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見はございませんか。
佐藤英樹委員	点検評価委員から、総体的に非常に高い評価をいただいていると思います。検討が必要な事業については、来年度に向けて課内で相談しながら進めていただきたいと思います。
佐藤教育長	他にございませんか。 なければ、原案のとおり決定してもよろしいでしょうか。
委員	はい。
佐藤教育長	皆さんの同意を得られましたので、原案のとおり議決とします。  次に、(2) 議案第38号 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果分析の公表について 説明をお願いします。学校教育課長。
山田学校教育課長	<議案第38号説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見はございませんか。

藤本委員	重点目標3については、良かったことしかなかったのでしょうか。北秋田市の子どもたちは、ふるさと愛を育てていると捉えてよろしいですか。何か課題的なこともあるのではないのでしょうか。
山田学校教育課長	前向きに捉えていただいていると思います。何よりも子どもたち自身が質問に答えてくれたことが嬉しい限りです。実際に苦労しながらも、学校と地域が連携して取り組んでいることがちゃんと浸透しているということだと感じています。
佐藤正俊委員	学校訪問では、特に中学校では発表力もあつたし、学級の雰囲気もとても良いと感じましたが、もし、平均を大きく下回っている学校があれば、教育委員会としての指導、研修の在り方についても考えていかなければならないと思います。中学校の数学はちょっと低いと感じるので。県平均を上回った学校はありましたか。
佐藤教育長	県平均を上回っているのは、小学校は9校中3校、中学校は4校中1校です。全国平均を上回っているのは、小学校は5校、中学校は2校です。
佐藤正俊委員	何年か前だと秋田県は全国でトップだとニュースにも出ていましたが、最近は下がってきているなど思っていました。
佐藤教育長	下がったというよりは、全国が上がってきたのだと思います。県でもそういう分析をしています。いろいろな都道府県が秋田県や石川県、福井県に行って勉強していますよね。他の県のレベルが上がって差が縮まってきて、文部科学省のねらいどおりになってきていると思います。
蒔苗委員	学力調査のための特別な勉強はしたのでしょうか。新聞報道等でありましたが。
山田学校教育課長	特別な勉強をするように、市教育委員会から通知を出したというようなことはございません。ただ、大学入試のように、過去の問題を勉強して新たな学習方法や自分の弱点を見つけて対応するというようなことはあるかと思います。
佐藤教育長	問題の問われ方については、練習をしないと答えることが難しいと思います。過去と同じ問題は出題されませんので、過去の問題を解いたとしてもそれによって点数が上がるということはずないと思います。ただ、戸惑わないで問題に取り組むことができるようになるとは思いますが、普段の授業の中でしっかり力が付いていることがポイントになると思います。
佐藤英樹委員	数学の研究会等でこの結果を受け止めて、今後どうするかということを教育委員会として答えを出していただきながら、子どもたちの学力向上に向けてがんばってもらいたいと思います。こういう結果が出たのでがんばりなさい、と言うのが教育委員会のスタンスだと思いますので、毅然として指導をお願いしたいと思います。

山田学校教育課長	しっかりと取り組んでいきたいと思います。
佐藤教育長	皆さん、学校訪問で授業を見られて感じられたと思いますが、私は1回のテストでどうのこうのとは思ってなくて、普段の授業の中で発表したりする力がちゃんとついてきてくれているのであれば良い、点数は後から付いてくるものだと思っていますので、普段の取り組みをしっかりとやってほしいと思っています。
	他にございませんか。 なければ、原案のとおり決定してもよろしいでしょうか。
委員	はい。
佐藤教育長	皆さんの同意を得られましたので、原案のとおり公表いたします。
	続いて、次第5番「その他」に移ります。(1) 次回の定例教育委員会について、事務局からお願いします。
事務局	次回の定例教育委員会は、11月24日木曜日、午後1時30分から北秋田市役所第2庁舎 1階 第3会議室 を予定しております。
佐藤教育長	(2) その他ですが、何かありますか。
蒔苗委員	市広報に発明工夫展の受賞者の名前が載っていてふりがなが付いていましたが、他のページの大人の名前にはふりがなが付いていませんでした。(広報掲載に際して) そういった配慮をしているのかどうか、また、学校現場で名前が読めなくて苦労しているといったことがないのかお聞きします。
佐藤正俊委員	私が現場にいた時は、読めないことがありましたので、名前をきちんと読めないことは失礼にあたるので、あらゆるものにふりがなをふってもらいました。
佐藤教育長	運動会などに行くと名簿を見ても読めない、先生方に聞かないと分からない名前が9割くらいはあると感じています。今の20代くらいの人たちからの名前は、なかなか読むのが難しいと感じています。
山田学校教育課長	学校では、ふりがなを付けられる場面では出来る限り付けましようというのが暗黙の了解というか、ふりがなの欄を設けるようになってきています。
佐藤教育長	他にございませんか。

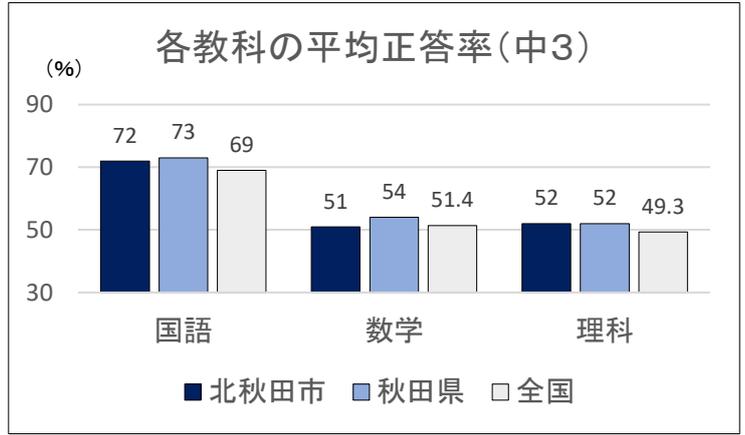
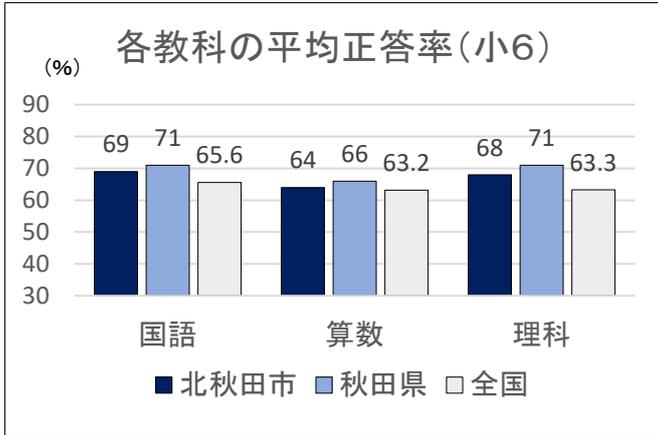
小坂教育次長	私から市内小・中学校における新型コロナウイルス感染症の状況について、説明させていただきます。
佐藤教育長	＜配付資料により説明＞  他にございませんか。 なければ、これをもちまして、10月定例教育委員会を閉会いたします。

(午後4時18分開会)

# 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果分析

## 1 教科に関する調査の分析

- 県平均との比較では、中3理科が等しく、中3国語・数学、小6国語・算数・理科ではやや下回っている。
- 全国平均との比較では、中3数学はやや下回り、中3国語・理科、小6国語・算数・理科では上回っている。



北秋田市正答率の5年間の推移(小6)

年度	国語		算数		理科
R4	69	(+3.4)	64	(+0.8)	68 (+4.7)
R3	70	(+5.1)	72	(+1.7)	
H31	77	(+13.2)	72	(+5.4)	
H30	77	(+6.3)	58	(+3.3)	65 (+4.7)
H29	80	(+5.2)	60	(+2.5)	85 (+4.1)

※1 平成30年度までは、国語、算数・数学とも左がA問題、右がB問題

北秋田市正答率の5年間の推移(中3)

年度	国語		数学		理科	英語
R4	72	(+3.0)	51	(-0.4)	52 (+2.7)	
R3	65	(+0.1)	58	(+0.5)		
H31	79	(+6.2)	65	(+5.2)		54 (-2.0)
H30	81	(+4.9)	65	(+3.8)	74 (+7.9)	52 (+5.1)
H29	84	(+6.6)	78	(+5.8)	70 (+5.4)	53 (+4.9)

※2 1段目:北秋田市正答率(%) 2段目:全国平均正答率との比較(%)

## 2 市の重点目標を踏まえた質問紙調査結果の分析

### 重点目標1

#### 次代を切り拓くための資質・能力の育成

- 算数・数学や理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える児童生徒の割合が全国平均を上回っている。
- 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている児童生徒の割合が高く、全国平均を上回っている。
- 自分の考えが伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している児童生徒の割合が全国平均を上回っている。
- 学級の友達との意見交換や、まとめ・発表の場面でタブレット等のICTを活用している割合が全国平均を下回っている。

### 重点目標2

#### 豊かな心と健やかな体の育成

- 毎日朝食を食べている児童生徒の割合が全国平均と同程度に高い。
- 道徳の授業で自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる児童生徒の割合は、全国と同程度に高い。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと考えている児童生徒の割合は、全国と同程度に高い。
- 自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合が、全国平均を上回っている。
- 平日に3時間以上テレビゲームや携帯電話で動画を視聴している児童が2割いる。

### 重点目標3

#### ふるさとを愛し、ふるさとを支えようとする子どもの育成

- 地域の大人に、勉強やスポーツを教えてもらったり、遊んでもらったりする児童生徒の割合が全国平均を上回っている。
- 自然の中で遊んだり、自然観察をすることがある児童生徒の割合が全国平均を上回っている。
- 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えている児童生徒の割合が全国平均を上回っている。
- 地域の行事に参加している児童生徒の割合が全国平均を上回っている。